令和５年度　港北区　運営方針

Ⅰ　基本目標

活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」
～区民の皆様の安全・安心を守り、ともに歩む区政～

Ⅱ　目標達成に向けた施策

1　安全に、安心して暮らせるまちづくり

2　地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

3　活気にあふれるまちづくり

～ 協働で進めるまちづくり ～

Ⅲ　目標達成に向けた組織運営

行動指針　～区民の皆様のために～

区民の皆様に寄り添う　協働と共創　チーム力で応える

職員の力

聴く力　考える力
行動する力　伝える力

＋

職場の力

おもてなしの職場　助け合う職場
創造する職場　スマートな職場

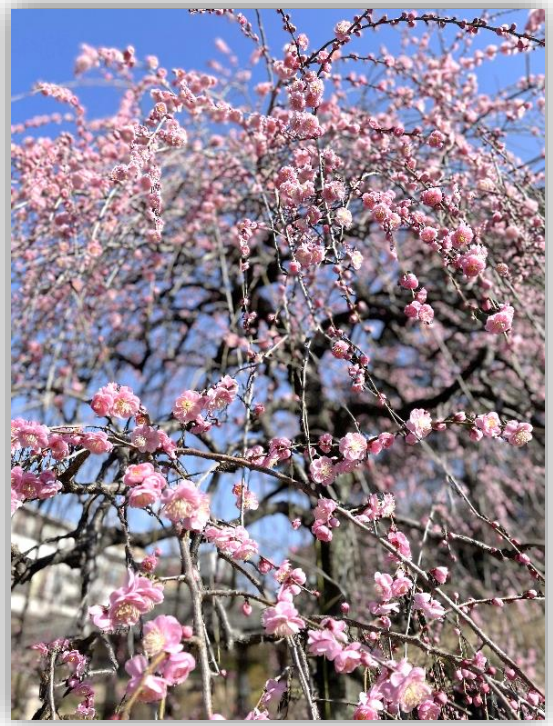
Ⅰ　基本目標

活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」
～区民の皆様の安全・安心を守り、ともに歩む区政～

区の木：ハナミズキ

**人も企業もつながり まちが賑わい、暮らしやすさとともに
自然・文化・歴史に包まれ、誰もが安心して希望にみちた日々を過ごす…
そんな「住みたい・住み続けたい豊かさがあふれるまち」を目指し、取組を進めます。**

**全国20政令市175行政区中最多の人口と出生数をほこる港北区。
お住いの方や、区内で活動する人々・団体・企業、こうしたすべての区民の皆様の暮らし・活動を支えるためのまちづくりには、終着点がありません。
港北区役所は、絶えず変化する社会情勢に即応し、区民の皆様に寄り添いながら、職員一丸となって目指すまちの姿に向かい歩み続けます。**



区の花：ウメ

Ⅱ　目標達成に向けた施策

1 安全に、安心して暮らせるまちづくり

関東大震災から100年という節目を捉え、自助・共助の啓発など地域防災力の向上に重点的に取り組みます。また、防犯・交通安全対策や道路・下水道・公園等の適切な維持管理を通じて、区民の皆様の安全・安心を支えます。

主な取組	災害に強いまちづくり/防犯・交通安全対策の推進/誰もが暮らしやすい生活環境づくり
中期計画基本戦略	都市の持続可能性(将来の世代にわたり安全・安心に暮らせるまち)

2 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

子どもや子育て世代への支援の充実、地域福祉保健計画の推進、地域包括ケアシステムの構築や障害理解の啓発に取り組み、誰もが暮らしやすく、ともに支え合い、つながりのある福祉・保健のまちづくりを進めます。

主な取組	子育て支援の充実/「ひっとプラン港北」の推進/高齢者、障害児・者、生活にお困りの方への支援
中期計画基本戦略	子育て世代への直接支援/コミュニティ・生活環境づくり

3 活気にあふれるまちづくり

商店街の活性化、ふるさと港北ふれあいまつり等の地域のイベント開催や新綱島のまちびらきとも連動した取組により、地域のつながりや魅力を実感でき、活気あふれるまちの未来に向けて取り組みます。

主な取組	商店街活性化/地域資源と連携した地域活性化/港北の魅力発信/データ活用・DXの推進
中期計画基本戦略	生産年齢人口流入による経済活性化/まちの魅力・ブランド力向上

～協働で進めるまちづくり～

区民の皆様との共感と信頼の関係を土台に、地区担当制によるフットワークを生かしながら地域の皆様の声を聴き、自治会町内会、商店街、ＮＰＯ、企業等とのつながりをさらに深め、協働による地域づくりを進めます。

Ⅲ　目標達成に向けた組織運営

行動指針　～区民の皆様のために～

区民の皆様に寄り添う
区民の皆様の安全・安心を第一に、多様性を理解して皆様の声を良く聴き、使命感をもって市政の最前線を担います。

協働と共創
地域協働の総合支援拠点として、自治会町内会、商店街、NPO、企業等とともに社会課題の解決策や新たな価値を創出します。

チーム力で応える
区民の皆様の声を、「何ができるか」「どうできるか」という視点で広く受けとめ、区職員全体の知恵を集めて柔軟に対応します。

ベースとなる職員・職場の力

職員の力

聴く力
区民の皆様の声を真摯に受けとめ、ニーズを的確に把握します。

考える力
前例や既成概念に捉われず、目的にかなう解決策を考えます。

職員一人ひとりが「４つの仕事力」を磨き、「市民目線」「スピード感」「全体最適」を重視し、「自分事」として取り組みます。

行動する力
スピード感をもって、積極的に挑戦し、行動を起こします。

伝える力
区民の皆様に「伝わる」ように、確かな説明力を磨きます。

＋

職場の力
活気にあふれ風通しのよい職場をつくります。

おもてなしの職場
お客様目線によるデジタル化などの業務改善や、応対スキルの向上に、職場をあげて取り組みます。

助け合う職場
課を越え、区を越え、「チーム横浜」の一員として、広い視野のもと、助け合います。

創造する職場
互いの知恵やアイデア、データを積極的に持ち寄り、新たな手法や施策の創造と転換にチームで取り組みます。

スマートな職場
地球環境に配慮しながら、ICTも活用した事務の効率化に取り組み、ワーク・ライフバランスとDXを推進します。

参考　主な事業・取組

1 安全に、安心して暮らせるまちづくり

①災害に強いまちづくり

区独自の防災情報ポータルサイトの新設、「（仮称）港北シェイクアウト！」など区民や区内事業者と連携した防災啓発活動、まるごとまちごとハザードマップ（想定浸水深看板）の設置、避難所等の環境改善及び運営支援、区内企業と連携した要電源医療機器利用者支援事業など災害時要援護者の支援の推進

②防犯・交通安全対策の推進

地域主体の防犯活動を支援する「港北ＡＡＡ(安全で安心な明日を)地域防犯力向上作戦」や、交通安全の啓発を行う「交通安全　無事故でカエル事業」、地域と連携した放置自転車対策、子育て関連施設周辺の交通安全対策などの実施

③誰もが暮らしやすい生活環境づくり

新型コロナウイルスをはじめとする感染症への迅速かつ適切な対応、食の安全や施設の衛生確保、動物の適正飼育啓発を行う「快適な暮らしの衛生応援事業」の実施

2 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

①子育て支援の充実

オンライン母子保健相談、「親と子のつどいの広場」妊娠期支援事業の拡充、土曜両親教室・みんなの両親教室の実施、こども家庭総合支援拠点機能による要保護児童等への支援強化、保育の質の確保・向上、保育所待機児童対策、放課後キッズクラブ及び放課後児童クラブの運営支援、個別訪問による学齢期の登校支援・生活支援、多様なニーズに応じた育児支援事業の充実など切れ目のない子育て支援の実施

②第４期「ひっとプラン港北」(地域福祉保健計画・地域福祉活動計画)の推進

幅広い住民の地域活動への参加促進、未来を担う次世代育成、人と人とのつながり、年齢や障害の有無に関わらず誰もが参加できる場づくり、健康寿命を延ばす取組の推進、支援が必要な方を発見し支援につなげる仕組みづくり

③高齢者、障害児・者への支援

地域包括ケアシステム構築に向けた区アクションプランの着実な推進、関連事業・支援者間の連携体制強化、地域ケアプラザ(地域包括支援センター)･基幹相談支援センター・生活支援センターでの身近な相談機能の充実、地域の特性に合わせた見守り体制づくり、港北区地域自立支援協議会の開催を通じた関係機関との連携強化、障害理解の啓発・支援者向けの研修等の実施

④生活にお困りの方への支援

就労支援や家計相談など、生活の再建に向けた支援を中心に、地域による早期発見・見守りのためのネットワーク構築、関係機関との連携を実施

3 活気にあふれるまちづくり

①港北区商店街活性化

新綱島のまちびらきと連動した商店街の魅力発信、商店街活性化につながるイベントの開催等による商店街の振興

②地域資源と連携した地域活性化

横浜アリーナでの「ふるさと港北ふれあいまつり」の開催、プロスポーツチームや大学と連携した地域スポーツの振興、日吉図書取次所「日吉の本だな」を活用した地域交流・読書　活動の推進、区民文化センターの開館に向けた文化芸術の振興

③港北の魅力発信

相鉄・東急直通線の開業を契機とした区の魅力発信、小机城址等の地域資源を活用した魅力プロモーションの推進、区内の魅力を発信する「オープンガーデン（お庭や花壇めぐり）」「オープンファクトリー（工場見学）」、区の成り立ち・特性などを学ぶ「港北地域学」講座実施、鶴見川を活かした環境・防災学習

④データ活用・ICT化等によるDXの推進

データ活用推進に向けた人材育成、大学と連携したデータ活用の推進、自治会町内会・地域活動団体向けICT講座の実施

～協働で進めるまちづくり～

●地区担当制などによる協働の推進

地区担当制による地域課題の丁寧な把握や、地域とのつながりの構築・強化による協働で進めるまちづくり

●共感と信頼の行政の推進

協働の土台となる、区民の皆様との共感と信頼の関係を一層深めるための、リスクマネジメントによる適正な業務執行と行政サービスの充実、効果的な事業実施のための持続的な財政運営、男女共同参画の視点をもった事業推進

- **信頼される行政サービスの提供**　～　戸籍・住民登録の手続や諸証明の発行、マイナンバーカードの円滑交付、税の賦課・徴収、公金の出納、国民健康保険・国民年金及び医療費助成等の手続・相談などの行政サービスの正確・丁寧な提供、未収債権の収納率向上による安定的な財源確保
- **住民サービスの向上**　～　広報よこはま区版やホームページ・Twitter、統計情報など、区民生活に身近な行政情報の的確な発信、区役所・公共施設の環境改善、Web発券システムの導入、放課後キッズクラブ及び放課後児童クラブ情報のウェブでの提供など行政サービスのデジタル化による利用者の快適性の向上